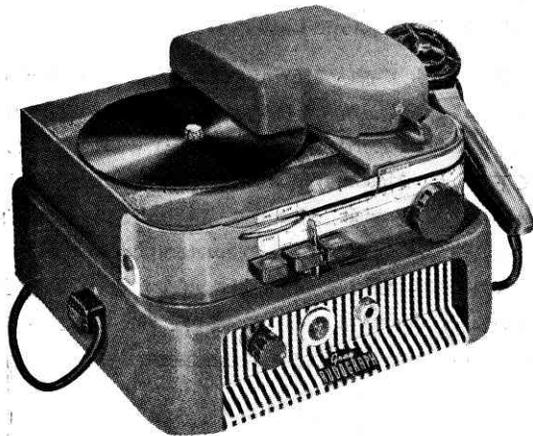


と、8箇の signal が自動的に送られる)。Kock の音響レンズ、極超短波と超音波の相似現象など、fascinating research が多い。ただ大学の研究所のような基礎的研究が盛んに行われているのは意外であった。この印象は G.E. Lab. でもうけた。むしろ大学の研究会が application の方に傾いているかも知れない。(これはお金のない大学は研究費かせぎのために contact-research が多くなり、お金のあつた会社の研究所が悠々と basic-research がやれるためだろうか)。Hogan の ferite を使つた magic-tube, Pietenpol の transistor の研究など一々あげていたらきりが無い。こういう設備、建物、人間共に集つた超豪華版の Lab. は私共には目の毒である。

ここに比べると Princeton にある R.C.A. Lab. は余程つまらない。就中 R.C.A. の Acoustic Lab. は Olson という有名人がいるにもかかわらず貧弱なものである。

5. Dictaphone と Sonic Energy Industry

アメリカの音響学を論ずるのに dictaphone を neglect できぬであろう。dictaphone は audograph ともいわれ口述機とでも訳されるか。一種の録音機であるが、近頃日本で大流行の tape-recorder ではない。tape-recorder は日本のように流行していない。その代り dictaphone がアメリカの工業界に演じている役割は測り知れないものがある。dictaphone には Edison が発



Dictaphone の最新型

明した当時の円筒型蠟の上に録音するものと、円筒型のセルロイド板に record するものなどあるが、いずれも電話機と共に欠くべからざる business-machine で、手紙、文書すべてこれに向つてしやべれば、あとは secretary がこれを receiver か聴診器のようなもので耳に聴ながらタイプする。

いわゆる short-hand (速記) はこれでいらなくなる。もつともタイプできる人は大い short-hand ができる英語の short-hand は日本語に比べて遙かに楽なことも

あろう。dictaphone のような business-machine で日本に取り入れる前に、片かな、平がな、漢字という文字の世界での三重生活をぜひ清算する必要がある。

Sonic-wave を使つて厚み測定をしたり、レーダーのように反射式で鋳物の中の crack をしらべたりする技術は相当古いから、更に sonic-energy を積極的に用いて工作をやるようになったのは最近でこのため sonic-energy の工業化が著しく範囲を拡げられた。

代表的なものに Cavitron Equipment Co. や Sound-Drill Co. が生産している sound-drill があり、又 Massa Lab. や G.E. Lab. がやつている cleaning や金属表面の酸化被膜をとつて、例えばアルミ半田を行う方法があり、この他 Sonic-energy Industry と名をつけることのできる会社が少くとも 15 社はあげられる。

6. Miscellaneous

Bell の Dr. Kock は印度人で、印度では Raman に師事したことがあるが、Harvard を retire した Dr. Saunders も Violin の研究で Raman に師事したことがある。Dr. Saunders は Mass. 州の片田舎に余生を楽しんでいるが、自宅に数日泊めて頂いて Violin の研究の discussion をした。この他 New York の風変りな研究所 Haskins Lab. の visible-speech や Washington University の Dr. Swenson, University of Minnesota の Dr. Cambert, Davis の Central Institute for Deaf, I. R. E. の annual meeting など fascinating event はつきないが紙数をこしているのので別の機会に譲りたい。(次回、アメリカの航空工業)

正誤表

第5巻第11号(11月号)

頁	段	行	種別	正	誤
3	左	2	本文	5n _p	5nP
"	"	3	"	2n _p	2nP
"	"	7	"	第3列である	第3例びある
5	右	下2	第5表(b)備考本文	読む。その1, その2に……上述	読む(その1, その2に……)上
10	右	下6	本	5~10%増し	5~10%変し
"	右	25	"	パイプ	パイプ
"	"	28	"	パイプ	パイプ
"	"	30	"	便宜	使宜

第5巻 第12号(12月号)

3	右	下4	本文	6月25日	5月25日
4	"	3	"	臆測	視測
"	"	下4	"	ことから、この	ことか、らこの
18	"	11	"	mV	nV
"	"	"	表(銅の項)	Cu	Cr
"	"	"	"	ハロー	ーロハ